

繊維リサイクル技術研究会 『第135回情報交換会』

～繊維製品はいかに作られ、いかに処分されようとしているのか！～

今回は茨城大学の長田華子先生をお迎えして、南アジアの衣服生産の現場を通じて見えてきた課題等についてお話しを伺い、参加者の皆様とともに持続可能な衣服の生産と消費を実現するためには何をすべきかについて考えたいと思います。また、(株)チクマの中村尚弘氏からはチクマが進められている”SDGs 制服”について話題提供していただきます。さらに、(一社)日本繊維技術士センターの嶋田幸二郎氏からはITMA2019 視察で見られた繊維リサイクル機器の現状等について情報提供していただきます。

万障お繰り合わせの上、参加していただき、繊維リサイクルの発展について熱く語り合っただけだと幸いです。

【期日】2019年12月11日(水) 13:30～17:00

【会場】京都工芸繊維大学 13号館 4F 多目的室 (京都市左京区松ヶ崎御所海道町)

【内容】予定

13:30～13:40 開会挨拶

繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授 木村照夫

13:40～14:20

話題提供「ユニフォームリサイクルの現状と将来展望 (SDGs と服育)」

(株)チクマ 環境推進室 環境プロジェクト担当 中村尚弘

14:25～15:10

トピックス「ITMA2019 バルセロナ視察記、とくに繊維リサイクル機器について」

(一社)日本繊維技術士センター 理事長 嶋田幸二郎

15:20～16:50

特別講演「持続可能な衣服の生産と消費を考えるー南アジア (バングラデシュとインド) の事例から」

茨城大学 人文社会科学部法律経済学科 准教授 長田華子

16:50～17:00 報告事項等

17:30～19:30 名刺交換会 (有料)

【共催】京都工芸繊維大学・繊維科学センター、NPO 未利用資源事業化研究会

【参加費】繊維リサイクル技術研究会メンバー無料、共催団体無料
名刺交換会 (交流会) 3,500～4,000 円程度

【問合せ】繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授 木村照夫
tkimura426@gmail.com